

大間町介護予防等施策効果の進捗管理シート

モニタリング実施日：令和5年8月14日

計画値：令和4年度 実績値：令和5年3月末

(単位：人)

		計画値	実績値	差異	
認定者数	要支援1	15	17	-2	
	要支援2	46	40	6	
	要介護1	37	37	0	
	要介護2	57	49	8	
	要介護3	53	44	9	
	要介護4	50	59	-9	
	要介護5	31	30	1	
	小計 A	289	276	13	
	被保険者数 B	1,770	1,770	0	
	認定率 A/B	16.3%	15.5%	0.8%	

計画値と実績値の乖離状況の要因と介護予防等の施策の効果分析

- ・全体的に認定者数は若干、実績の方が少なくなっており、認定率も同様に実績の方が少なくなっていることから、介護予防の効果が出てきていると思われる。
- ・要支援2、要介護1～3までが計画値よりも少なくなっているが、要介護4が計画値よりも多くなっている。軽度だった人が重症化してシフトしてきていると思われる。
- ・要介護4，5になる前に適切な介護サービスを受けることにより、重症化する前に天寿を全うしている人もいると思われる。
- ・認定率、被保険者数は事業計画と大きな乖離がなく進んでいる。
- ・急速に進む高齢化に対応するため、さらに介護予防・重度化防止に力を入れていきたい。